

部局名	政策推進部
-----	-------

■組織目標（今年度組織が目指す姿）

第六次取手市総合計画の将来都市像である「ぬくもりとやすらぎに満ち、共に活力を育むまち とりで」の実現に向け、全庁的な政策調整を図りつつ、質の高い行政サービスの展開による市民満足度の向上と効果的・効率的な情報発信によるまちの魅力度向上を目指し、「住み続けるほど好きになる街」の実現を目指す。

- ・全庁で連携して市の政策を推進していくため、部門間のコミュニケーションが円滑になるよう、庁内調整を行う。
- ・常に改革改善を意識した行政運営に努め、市民の市政に対する満足度の向上を目指す。
- ・様々なメディアを駆使し、よりわかりやすく、届きやすいかたちで市内外に積極的に市政情報を発信する。
- ・文化芸術に親しむ機会を広く提供する等、市民が自ら芸術活動に取り組むことができる環境を整え、ウェルビーイングの向上につなげる。
- ・市長、副市長が公務を円滑に遂行できるよう、スケジュール管理、関係各機関等との連絡調整を行う。

■組織目標と計画等との関連（位置づけと意味づけ）

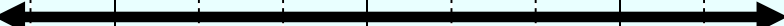
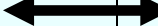
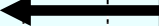
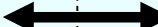
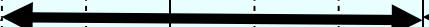
① 総合計画基本構想	・豊かなところと個性を育むまちづくり ・活気と魅力あふれる元気なまちづくり ・自主・自律、未来をひらくまちづくり
② とりで未来創造プラン2024	・魅力の創出と移住定住の推進 ・市民と協働でつくる地域社会 ・持続可能な自治体経営
③ 個別計画	・第五次取手市情報化計画 ・第3次取手市教育大綱 ・第4次取手市教育振興基本計画 ・とりで行政経営改革プラン2025

■自部署が関連する「とりで未来創造プラン2024」における重点事業

	重点施策	重点事業
1	③魅力の創出と移住定住の推進	動画による魅力発信事業
2	③魅力の創出と移住定住の推進	市民協働による魅力発信事業
3	③魅力の創出と移住定住の推進	東京藝術大学との連携事業
4	③魅力の創出と移住定住の推進	アートのあるまちづくり事業
5	④持続可能な自治体経営	行政改革推進事業

■今年度の重点事業（自部署の中で優先順位の高いもの）

重点事業①	市民協働による魅力発信事業					総合計画 重点施策		③魅力の創出と移住定住の 推進				
取組の内容	まちの魅力を市内外に発信できるよう、「取手市PR大使」や「ほどよく絶妙とりでファンクラブ」の協力を得ながら、シティプロモーションサイトや市公式インスタグラムをはじめとした各種SNSを活用し、積極的な情報発信を展開する。また、「ほどよく絶妙Instagramプリ」や「SNS発信スキルアップ総合講座」を開催し、市民の意識高揚と発信力の向上に取り組む。その他、今年度はNHKのど自慢の公開収録や、地元アーティスト等と連携したオリジナルLINEスタンプの制作・販売を行い、効果的にまちの魅力を全国に発信する。											
取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
シティプロモーションサイト等 を活用した情報発信	随時実施 Instagram投票受付 結果発表・表彰											
ほどよく絶妙とりでファンクラブ による魅力発信活動	随時実施 ファンクラブミーティング ファンクラブツアー・イベント参加											
SNS発信スキルアップ 総合講座の開催	参加者募集・開催											
「NHKのど自慢」公開収録	出場者募集 公開収録											
LINEスタンプの制作・販売	デザイン制作 販売申請・PR 販売											

重点事業②	アートのあるまちづくり事業				総合計画 重点施策			③魅力の創出と移住定住の 推進					
取組の内容	対話型鑑賞ツアー学校連携は、市立小学校全14校を対象に、取手市独自の美術を通じた学びの場を提供する。また、令和6年度に藝大美術館取手収蔵棟が完成したことを契機に、東京藝術大学美術館と共催で収蔵作品展を開催することで、市民に高質な芸術を鑑賞する機会を提供する。 JOBANアートライン協議会や取手アートプロジェクトなどのアートを基調とした団体との連携を継続し、市内外へ芸術のまち取手を周知していく。												
取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
対話型鑑賞ツアー学校連携													
					市内各小学校と連携し、対話型鑑賞ツアーの実施								
東京藝術大学収蔵作品展													
						契約準備		藝大と調整		HP等周知		藝大美術館取手収蔵品展の実施	
取手アートプロジェクト													
					各種事業の展開、サポート事業								
JOBANアートライン													
	PT会議・幹事会		総会	幹事会	スタンプラリー・ポストカードグランプリ・20周年企画展					幹事会			

重点事業③	動画による魅力発信事業				総合計画 重点施策			③魅力の創出と移住定住の 推進					
取組の内容	市外に住む子育て世代を主なターゲットとした移住定住促進を図るための取手市の魅力を伝える動画を制作し、YouTubeやホームページ等で積極的に配信・PRに取り組む。今年度も引き続き、市内で活躍する人物にクローズアップし、その人物のインタビューや活動を紹介し、リレー形式で繋げていく。新たな取組としては、首都圏を中心に放送しているTOKYO MXのまち紹介番組「ええじゃないか!」でのPR収録をはじめ、一般参加によるショート動画コンテストを開催し、市の魅力を多角的に発信し、SNS等において話題創出を図る。その他、SNS等において市の事業・施策・各種イベント等の魅力動画を随時、作成・公開する。												
取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
市内で活躍する人物の クローズアップ動画		対象者決定		撮影・編集									
		動画公開(順次)											
SNS等による市の事業・施策 の魅力動画作成・公開	魅力動画を作成・公開(随時)												
TOKYO MXまち紹介 番組によるPR収録・公開			まち紹介	番組収録	公開・配信								
ショート動画コンテストの開催				募集					審査	公開			

重点事業④	窓口電話受付時間変更事業				総合計画 重点施策			-				
取組の内容	現在は職員の勤務時間と窓口・電話の受付時間が同一であることから、より良い市民対応をしていくための情報共有の時間が持ちにくいという課題があること、システムの立ち上げといった開庁準備のために早くに出勤している職員がいること、複数の手続きがある方が閉庁間際の時刻に来庁した場合に別の部署の職員は手続きのために待つということが生じるといった課題がある。そのような中、スマホ市役所といったデジタル化の進展に合わせて、多様な方法をご案内することができるようになったことから、窓口・電話の受付時間を短縮し、情報共有等の時間を設けるとともに、デジタル化による手続きの方法の選択肢の増加によって、市民サービスの向上及び効率的な行政経営を目指していく。なお、導入に際しては、4月1日から周知をはじめ、その後適切なタイミングで庁舎内においても掲示等をし、住民に対して十分な周知を図り、円滑な移行を目指していく。											
取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
市民への周知	←──											

部局名	政策推進部
-----	-------

課名	政策推進課
----	-------

■組織目標（今年度組織が目指す姿）

「とりで未来創造プラン2024」の4年間の計画期間の3年目を迎える今年度は、計画に掲げる政策や重点施策が着実に実施されるように進捗管理を行いつつ、これまでに実施した政策の評価に注力し、次期総合計画を策定する際に参考となるようなエビデンスの収集に努める。

また、めまぐるしく変化する社会情勢や政策課題に柔軟に対応できるよう、部門間の連絡調整を積極的に図るとともに、時代に適した行政運営、組織体制の構築、事業検討を行い、市の持続可能性を高める取組を推進する。

■組織の業務内容と果たすべき役割

- ・全庁で連携して市の政策を推進していくため、部門間のコミュニケーションが円滑になるよう、庁内調整を行う。
- ・常に改革改善を意識した行政運営に努め、市民の市政に対する満足度の向上を目指す。
- ・社会の基盤を作る重要な情報となる基幹統計に係る事務・手続を正確に行い、その情報をもとにエビデンスに基づいた政策形成を進める。

■組織目標と計画等との関連（位置づけと意味づけ）

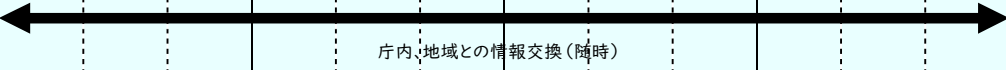
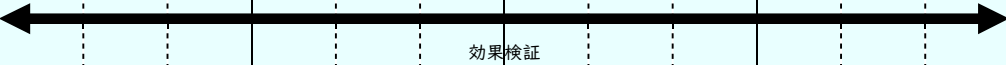
① 総合計画基本構想	・自主・自律、未来をひらくまちづくり
② とりで未来創造プラン2024	・持続可能な自治体経営
③ 個別計画	・とりで行政経営改革プラン2025 ・地域再生計画（とりで未来創造プラン2024推進計画）

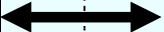
■自部署が関連する「とりで未来創造プラン2024」における重点事業

	重点施策	重点事業
I	⑭持続可能な自治体経営	行政改革推進事業

■今年度の重点事業（自部署の中で優先順位の高いもの）

重点事業①	窓口電話受付時間変更事業					総合計画 重点施策		-				
取組の内容	現在は職員の勤務時間と窓口・電話の受付時間が同一であることから、より良い市民対応をしていくための情報共有の時間が持ちにくいという課題があること、システムの立ち上げといった開庁準備のために早くに出勤している職員がいること、複数の手続きがある方が閉庁間際の時刻に来庁した場合に別の部署の職員は手続きのために待つということが生じるといった課題がある。そのような中、スマホ市役所といったデジタル化の進展に合わせて、多様な方法をご案内することができるようになったことから、窓口・電話の受付時間を短縮し、情報共有等の時間を設けるとともに、デジタル化による手続きの方法の選択肢の増加によって、市民サービスの向上及び効率的な行政経営を目指していく。なお、導入に際しては、4月1日から周知をはじめ、その後適切なタイミングで庁舎内においても掲示等をし、住民に対して十分な周知を図り、円滑な移行を目指していく。											
取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
市民への周知	 広報とりで、市HP掲載、庁舎内告知						 HPや庁舎内における告知内容の切り替え					
補正予算上程に向けた調整		 補正予算審査										
各課調整												
時間変更開始												

重点事業②	学校跡地利活用推進事業				総合計画 重点施策			-				
取組の内容	学校統廃合等によって生じた学校跡地の利活用方策を検討し、有効な土地利用を推進する。 令和7年度に策定した「小文間小学校跡地に関する利活用計画書」に基づき、隣接する小文間公民館のコミュニティ機能、防災機能を強化して跡地に移設する方向性について、地域の方や関係各課との連携を図りながら更に具体的検討を進める。 また、これまで実施してきた学校跡地利活用の効果検証を行い、その結果を踏まえて、残る学校跡地についても効果的な利活用方策の検討につなげていく。											
取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
小文間小学校跡地における 新施設検討												
学校跡地利活用の効果検証												

重点事業③	行政改革推進事業					総合計画 重点施策		⑭持続可能な自治体経営				
取組の内容	令和7年度からスタートし、今年度で計画期間2年目となる「とりで行政経営改革プラン2025」に基づき、行政サービスの質を向上させるための取組と、「とりで未来創造プラン2024」に掲げる「持続可能な自治体経営」を可能とするべく経営基盤を強化するための取組を進め、行政改革を推進していく。 行政改革の推進に当たっては、行政外部の委員からなる「取手市行政改革推進委員会」に進捗状況報告を行い、行政外部の視点による効果検証で効率的な行政改革を目指す。											
取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
とりで行政経営改革プラン2025の推進	 行革プランに掲げた各取組項目の推進											
行政改革推進本部・委員会の開催							● 第Ⅰ回行革本部	● 第Ⅰ回行革委員会				
令和7年度進捗状況報告		●					 行革本部・行革委員会での報告		● HP公開			● R8改革項目シート提出依頼

重点事業④	基幹統計調査（経済センサス活動調査）					総合計画 重点施策			－			
取組の内容	基幹統計調査は、国が全国的な政策を企画立案し、実施する上で特に重要な統計調査である。国が実施する基幹統計調査を国県のスケジュールどおりに正確かつ確実に行い、調査書類を県に提出して完了させる。 令和8年度は経済センサス活動調査を実施する。当該調査は全産業分野の経理項目を同一時点で網羅的に把握することで、事業所・企業の経済活動を明らかにするとともに、事業所及び企業を対象とした各種統計調査の母集団情報を得ることを目的とする調査である。実施に当たっては、指導員・調査員との連絡調整を図り、安全確保を適正に行いつつ、定められたスケジュールどおりに遂行する。また、事故やトラブルに対するリスク管理にも留意する。											
取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
説明会開催	● 説明会準備・実施											
調査実施		←→ 調査票配布・回収（基準日：6月1日）										
受領会開催		⇄ 調査員→指導員	⇄ 指導員→市									
督促・調査票審査				←→								
県提出						● 県受領会						

部局名	政策推進部
-----	-------

課名	秘書課
----	-----

■組織目標（今年度組織が目指す姿）

市長、副市長の公務について、各部課等の関係機関と連携を図り、適切なスケジュール管理、秘書業務を行う。

■組織の業務内容と果たすべき役割

市長、副市長が公務を円滑に遂行するためのスケジュール管理、関係各機関などとの連絡調整を行う。また、催事等の開催にあわせて表彰を実施し、市民の市政への関心や参加意識の向上を図る。

■組織目標と計画等との関連（位置づけと意味づけ）

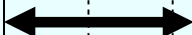
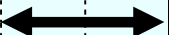
① 総合計画基本構想	・自主・自律、未来をひらくまちづくり
② とりで未来創造プラン2024	・市民と協働でつくる地域社会
③ 個別計画	

■自部署が関連する「とりで未来創造プラン2024」における重点事業

	重点施策	重点事業
I		

■今年度の重点事業（自部署の中で優先順位の高いもの）

重点事業①	市長・副市長の秘書事務				総合計画 重点施策				－			
取組の内容	市長・副市長の円滑な公務遂行を補助するため、課員同士及び関係各課との情報共有を徹底し連携しながら、秘書事務の運営のために関係官庁及び協力団体等との良好な関係を継続できるよう、市長・副市長の渉外活動をサポートする。											
取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
市長・副市長の公務随行 およびスケジュール管理	←──											

重点事業②	国際理解・多文化共生の促進					総合計画 重点施策			－			
取組の内容	秘書課は、市民を対象とした国際交流イベント等を開催している取手市国際交流協会への支援を行うことで、多文化共生社会の構築を推進している。 特に、今年度は取手市国際交流協会から外国にルーツがある会員を放課後子どもクラブ等に派遣し実施している講座の開催回数の増加や内容の充実に向けて取り組むことで、市民の異文化理解の深化を図る。											
取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
関係各所との調整	 協会と講師調整											
講座実施準備			 打合せ・資料等準備				 打合せ・資料等準備			 打合せ・資料等準備		
出前講座開催 （語学体験学習）				● 講座開催				● 講座開催				● 講座開催
出前講座開催 （異文化理解講座）					● 講座開催				● 講座開催			● 講座開催

■組織目標（今年度組織が目指す姿）

「このまちに住んでみたい」「ずっと取手市に住み続けたい」と思ってもらえるような、心に響くシティプロモーションを展開できるよう、広報とりでや各種SNS等を活用し、動画や写真を多用した視覚的にわかりやすく、子供から大人まで幅広い年代に郷土愛の醸成と市政への理解が深められる情報発信に努め、まちの認知度向上と移住定住の促進、市民生活の向上・充実を図る。

■組織の業務内容と果たすべき役割

魅力とりで発信係では、まちの魅力向上につながる総合的なPR活動、市公式ホームページの管理・運営、インターネットや各種SNSを活用した積極的な情報発信を行う。広報係では、広報とりでを通じた市政の啓発・宣伝を行うための編集・発行と、取手記者会等の報道機関への連絡調整を行う。
これらの業務を通じ、市民生活に必要な情報を正確かつ適切に提供することで、市民のまちへの信頼と愛着を高めると共に、地域外への積極的な広報活動とシティプロモーションにより、まちの認知度向上と移住定住の促進、地域の持続的な発展に貢献する。

■組織目標と計画等との関連（位置づけと意味づけ）

① 総合計画基本構想	・活気と魅力あふれる元気なまちづくり ・自主・自律、未来をひらくまちづくり
② とりで未来創造プラン2024	・魅力の創出と移住定住の推進
③ 個別計画	・第五次取手市情報化計画

■自部署が関連する「とりで未来創造プラン2024」における重点事業

	重点施策	重点事業
1	③魅力の創出と移住定住の推進	動画による魅力発信事業
2	③魅力の創出と移住定住の推進	市民協働による魅力発信事業

■今年度の重点事業（自部署の中で優先順位の高いもの）

重点事業①	広報紙による情報発信事業				総合計画 重点施策			-				
取組の内容	市の施策や計画等の行政情報をはじめ、地域の各種イベントや市民活動の様子等をわかりやすく伝える「広報とりで」の制作及び発行を行う。また、「広報とりで」を効果的・効率的に多くの市民に届くよう、新聞折込をはじめ、市内公共施設・スーパー・コンビニに配置するほか、電子媒体として、ホームページやイバラキイーブックス、行政情報アプリ「マチイロ」等に配信する。その他、市政の進捗状況や現状認識を共有する「政策情報紙」の発行、郷土愛の醸成を図るために小・中学生を主なターゲットとした「こども版広報とりで」を発行する。											
取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
広報とりで発行・配置等 （毎月1日、15日発行）												
広報とりで電子媒体の周知												
広報とりで配置施設・配置数の確認・見直し				 確認・見直し			 確認・見直し				 確認・見直し	
政策情報紙 取材・編集・発行			 取材・編集			 発行						
こども版広報とりで 取材・編集・発行		 特派員募集		 取材・編集							 発行	

重点事業②	動画による魅力発信事業				総合計画 重点施策			③魅力の創出と移住定住の 推進				
取組の内容	市外に住む子育て世代を主なターゲットとした移住定住促進を図るための取手市の魅力を伝える動画を制作し、YouTubeやホームページ等で積極的に配信・PRに取り組む。今年度も引き続き、市内で活躍する人物にクローズアップし、その人物のインタビューや活動を紹介し、リレー形式で繋げていく。新たな取組としては、首都圏を中心に放送しているTOKYO MXのまち紹介番組「ええじゃないか!」でのPR収録をはじめ、一般参加によるショート動画コンテストを開催し、市の魅力を多角的に発信し、SNS等において話題創出を図る。その他、SNS等において市の事業・施策・各種イベント等の魅力動画を随時、作成・公開する。											
取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
市内で活躍する人物の クローズアップ動画		対象者決定			撮影・編集							
					動画公開(順次)							
SNS等による市の事業・施策 の魅力動画作成・公開	魅力動画を作成・公開(随時)											
TOKYO MXまち紹介 番組によるPR収録・公開			●	公開・配信								
ショート動画コンテストの開催				募集				●	審査			
									公開			

■組織目標（今年度組織が目指す姿）

本市の大きな特徴であるアートのまちとしての魅力をさらに高めるため、例年取り組んでいる特色ある事業を推進する。市立小学校全校の3年生を対象にした、たいけん美じゅつ場VIVAでの対話型鑑賞ツアーや東京藝術大学の学生によるふれあいコンサート、市民の創造性を発信する取手市民美術展の開催など、日常の中にアートが溶け込み、市民が誇りをもって心豊かに暮らせるまちづくりを目指す。

■組織の業務内容と果たすべき役割

東京藝術大学を含む多くの関係機関やアーティストとの調整機能を担うとともに、幅広い情報発信を通じて市民への啓発を図る。市民や市内在住のアーティストと、東京藝術大学との文化交流を奨励し、日常の中で質の高い文化芸術に親しむ機会を広く提供する。市民が主体的に芸術活動に取り組むことができる環境を整え、その活動成果を披露できる場を提供することで、地域における文化芸術活動のさらなる活発化を目指す。

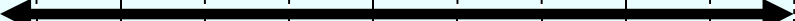
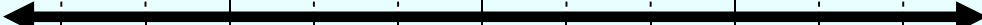
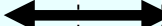
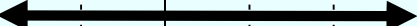
■組織目標と計画等との関連（位置づけと意味づけ）

① 総合計画基本構想	・豊かなこころと個性を育むまちづくり
② とりで未来創造プラン2024	・魅力の創出と移住定住の推進
③ 個別計画	・第3次取手市教育大綱 ・第4次取手市教育振興基本計画

■自部署が関連する「とりで未来創造プラン2024」における重点事業

	重点施策	重点事業
1	③魅力の創出と移住定住の推進	東京藝術大学との連携事業
2	③魅力の創出と移住定住の推進	アートのあるまちづくり事業

■今年度の重点事業（自部署の中で優先順位の高いもの）

重点事業①	アートのあるまちづくり事業					総合計画 重点施策		③魅力の創出と移住定住の 推進				
取組の内容	対話型鑑賞ツアー学校連携は、市立小学校全14校を対象に、取手市独自の美術を通じた学びの場を提供する。また、令和6年度に藝大美術館取手収蔵棟が完成したことを契機に、東京藝術大学美術館と共催で収蔵作品展を開催することで、市民に高質な芸術を鑑賞する機会を提供する。 JOBANアートライン協議会や取手アートプロジェクトなどのアートを基調とした団体との連携を継続し、市内外へ芸術のまち取手を周知していく。											
取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
対話型鑑賞ツアー学校連携			 市内各小学校と連携し、対話型鑑賞ツアーの実施									
東京藝術大学収蔵作品展						 契約準備		 藝大と調整		 HP等周知		 藝大美術館取手収蔵品展の実施
取手アートプロジェクト	 各種事業の展開 サポート事業											
JOBANアートライン	 PT会議・幹事会		 総会	 幹事会	 スタンプラリー・ポストカードグランプリ・20周年企画展					 幹事会		

重点事業②	東京藝術大学との連携事業					総合計画 重点施策		③魅力の創出と移住定住の 推進				
取組の内容	「取手市と東京藝術大学との連携に関する協定」に基づき、児童生徒を含む市民が芸術を身近に感じ、芸術的感性や知識を培うことができるような、東京藝術大学との連携事業を企画し、実施する。 小中学校へ藝大生を派遣し、美術指導や音楽指導を行う文化交流事業、藝大生や取手市長賞受賞者によるコンサートを実施し、幅広い世代に質の高い芸術に触れる機会を提供する。											
取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
小中学校文化交流事業 （藝大指導者派遣）	計画、調整、契約		小学校美術指導事業実施					小完了報告		次年度計画、調整		
	中学校吹奏楽指導事業実施						中完了報告					
ふれあいコンサート	藝大と調整	HP、記者発表等周知		実施	動画編集、実施報告		次年度調整		藝大へ次年度の打診			
妊産婦向けコンサート							藝大と調整	演奏者確定 広報依頼	HP、記者発表等周知		実施	
									予約受付	動画編集、実施報告		次年度調整
市長賞受賞者による 記念演奏会				前年度受賞者との打合せ、 調整、広報依頼		HP、記者発表等周知、 チラシ等作成		実施	動画編集、実施報告、 次年度会場予約			

重点事業③	市民芸術活動支援事業					総合計画 重点施策			-			
取組の内容	とりでアートギャラリーや市民ギャラリーを利用した作品発表や、市民会館・福祉会館・公民館等の文教施設を利用した舞台芸術発表等、市民が勤しんだ文化活動の成果を披露する場を提供する。文化の継承や人材育成を図るため、伝統的な芸能や文化芸術活動を行う市民、郷土作家、文化芸術団体と連携して、文化祭や市民美術展を催す。これらを多くの市民が鑑賞できるよう、適時適切な情報発信に努め、あわせて文化芸術活動が活発なまち取手の魅力度向上につなげる。活動補助金交付や後援名義使用承認等により、市民の芸術活動を支援する。											
取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
取手美術作家展		←→ 企画調整、契約、記者会見、HP、広報、開催										
取手市民美術展				←→ 企画調整、契約、記者会見、HP、広報、開催								
文化祭		藤代文化祭起工・決裁	契約・支出	周知	記者発表	文化祭実施期間			検査			
		取手市文化祭起工・決裁	契約・支出	周知	記者発表	文化祭実施期間			検査			
スクールアートフェスティバル	←→ 実行委員会、日程調整、会場本予約				←→ 見積徴収、起工～見積合せ～契約			←→ 支払処理、記者発表、HP		←→ 開催、実績報告		